

2013年2月21日

## 化学強化済み大型 Dragontrail®で薄型タッチパネルの生産効率向上に貢献 ～化学強化設備を国内に新設～

**AGC** 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社・本社：東京、社長：石村和彦）は、スマートフォンやタブレットPCのカバーガラス向け特殊ガラス Dragontrail®の化学強化設備を関西工場（兵庫県尼崎市）に新設し、2013年3月に稼働開始します。同設備では大型カバーガラス（G6サイズ：1850mm×1500mm）の化学強化が可能であり、次世代の薄型タッチパネルの効率的な生産に寄与します。

スマートフォンやタブレットPCのタッチパネルは、これまでカバーガラスとタッチセンサー、ディスプレイの3層構造でしたが、更なる薄型化に向けた2層構造のタッチパネルの増加が見込まれています。現在、この2層構造のタッチパネルを実現する方法として注目されているのが、タッチセンサーと Dragontrail などのカバーガラスを一体化する技術<sup>注1</sup>です。

タッチセンサーと一体化したカバーガラスを効率的に生産するためには、大型の化学強化済みガラス上にタッチセンサーを一度に多数形成し、その後にスマートフォンやタブレットPCのサイズに切断する方法が有効です。この生産方法によるタッチパネルは2013年以降需要が大幅に増加すると見込まれており、AGCは新設備で生産する高品質のG6サイズの化学強化済み Dragontrail を提供することで、スマートフォンやタブレットPC、Ultrabook<sup>TM注2</sup>などのタッチ機能付きデバイスの薄型化に貢献していきます。

### <G6サイズの化学強化済み Dragontrail®>



傷が付きにくく割れにくいという特性をもつ Dragontrail は、現在 20 社 60 機種以上のスマートフォン、タブレット PC のカバーガラスに採用されています。AGC は、Dragontrail の特徴を活かし、今後もお客様へ新しい価値を提供し続けていきます。

注 1 : OGS=One Glass Solution (カバーガラス一体化技術)

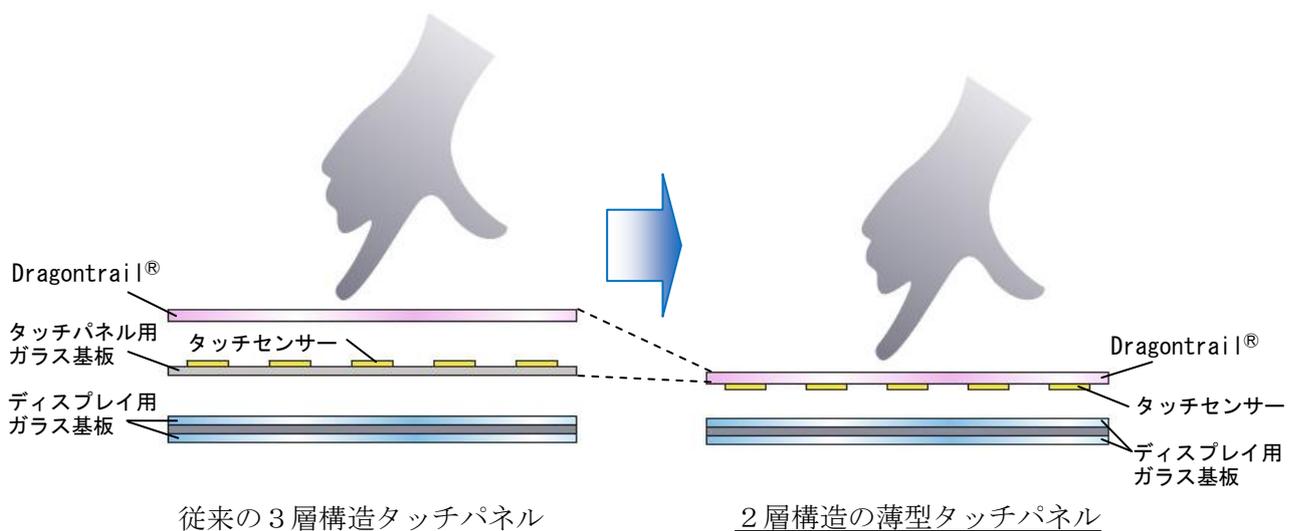
注 2 : Ultrabook™ は米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先: **AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 上田 敏裕  
(担当:富屋 TEL: 03-3218-5603、E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com))

(ご参考)

1. タッチパネルの構造



2. タッチセンサーと一体化したカバーガラスの効率的な生産方法

